

夏休みエコ学習トランクアンケート結果

開催日 2010年8月1日(日) AM 10:00~11:30 PM 14:00~15:15
 2010年8月19日(木) AM 10:00~12:00 PM 14:00~15:30
 会場 宇部市立図書館 2階講座室
 受講者 8月1日 子供41名 大人32名 計73名 8月19日 子供57名 大人33名 計90名
 合計 子供98名 大人65名 計163名

○全員へのアンケート

児童・生徒・保護者および大人の参加者にアンケート用紙を配布し、110名から回答があった。

1. アンケート内容

1). エコ宣言

表-1の7つの省エネについて、「やろうと思うこと」「すでに実行していること」を質問した。
 又、これ以外に「やろうと思う自分のエコ宣言」があれば記載して貰った。

2). 意見・感想

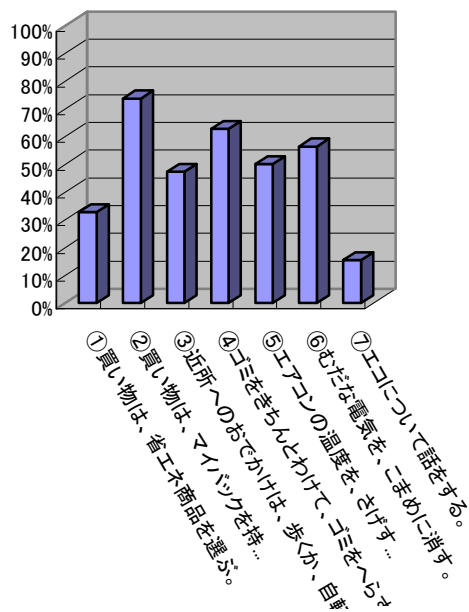
2. アンケート結果

1). エコ宣言

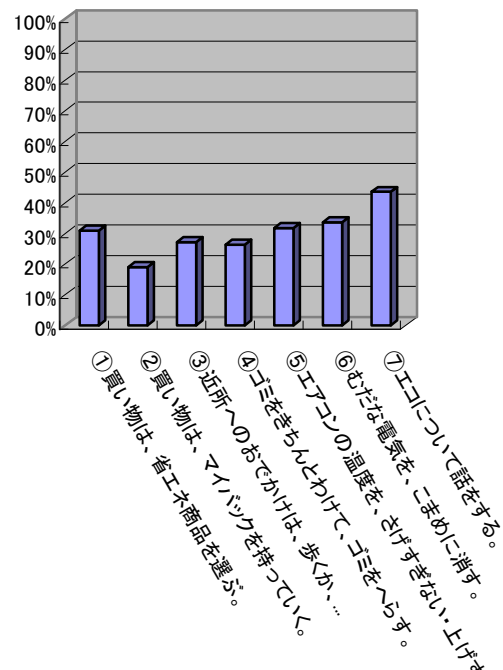
表-1 アンケート結果

内 容	すでに実行して いる(A)		これからやろう と思う(B)	
①買い物は、省エネ商品を選ぶ。	36	33%	34	31%
②買い物は、マイバックを持っていく。	81	74%	21	19%
③近所へのおでかけは、歩くか、自転車です。	52	47%	30	27%
④ゴミをきちんとわけて、ゴミをへらす。	69	63%	29	26%
⑤エアコンの温度を、さげすぎない・上げすぎない。	55	50%	35	32%
⑥むだな電気を、こまめに消す。	62	56%	37	34%
⑦エコについて話をする。	17	15%	48	44%

グラフ-1 すでに実行している省エネ



グラフ-2 これからやろうと思うこと



⑧その他やろうと思うこと

- | | | | |
|---------------------|------|-----------------|------|
| ・待機電力をカットする | (1人) | ・扇風機を使わずうちわを使う | (1人) |
| ・シャワーでお湯をだしっぱなしにしない | (2人) | ・冷蔵庫にものを詰め込まない | (1人) |
| ・マイはしを持参する | (1人) | ・冷蔵庫を大きく開け閉めしない | (1人) |
| ・要らないものを買わない | (2人) | ・食べ残したラーメンの汁など | (1人) |
| ・過剰な包装を断る | (1人) | 排水口に流さない | |
| ・野菜ゴミは堆肥作りに | (3人) | ・外にゴミを捨てない | (1人) |
| ・鍋底は水気をふいて火にかける | (1人) | ・お手伝いをする | (1人) |
| ・無駄な電気を使わない(テレビなど) | (3人) | | |

2)意見・感想

意見・感想を記載した人は4名

- ・面白かった (2人)
- ・LEDはすごい (1人)
- ・分かりやすかった (1人)
- ・活動に意義を感じた (1人)
- ・これからエコして地球を助けてあげたい (1人)
- ・ありがたいお話をありがとうございました(1人)

○保護者・大人へのアンケート

保護者及び大人の参加者にアンケート用紙を配布し、47名から回答があった。

1. アンケートの内容

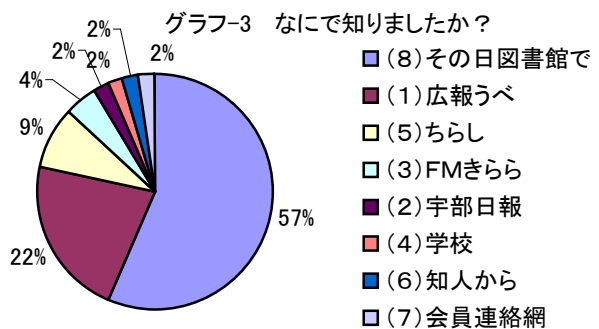
より良い活動を目指し、今後の参考にするため、下記の質問をおこなった。

- 1)この講座をなにで知ったか？
- 2)今回の講座を受講された印象は？
- 3)どんな点がよかったですか
- 4)どんな点がよくなかったですか
- 5)また、このような講座があれば参加するか
- 6)宇部市地球温暖化対策ネットワークを知っているか

2. アンケート結果

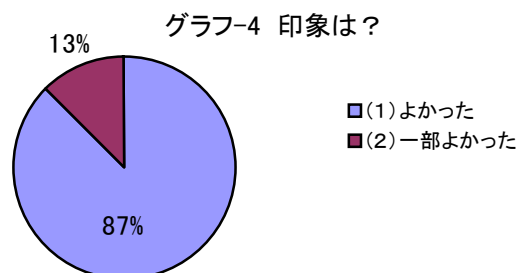
1)この講座をなにで知ったか？

- | | |
|------------|-----|
| (1)広報うべ | 10人 |
| (2)宇部日報 | 1人 |
| (3)FMきらら | 2人 |
| (4)学校 | 1人 |
| (5)ちらし | 4人 |
| (6)知人から | 1人 |
| (7)会員連絡網 | 1人 |
| (8)その日図書館で | 26人 |



2) 今回の講座を受講された印象は？

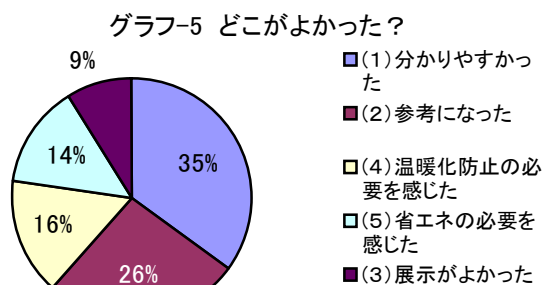
- | | |
|--------------|-----|
| (1)よかった | 35人 |
| (2)一部よかった | 5人 |
| (3)あまりよくなかった | 0人 |



3)どんな点がよかったですか

(1) 分かりやすかった	20人
(2) 参考になった	15人
(3) 展示がよかった	5人
(4) 温暖化防止の必要を感じた	9人
(5) 省エネの必要を感じた	8人
(6) その他の意見	5人

- ・LEDという言葉は知っていたがこれほど凄いとは思わなかった
- ・クイズ形式になっていた
- ・地球温暖化が何故おこるのか子供に聞かれても上手く説明できなかつたが具体的に説明され理解できた
- ・これからの子供達の未来のためにも、とても大切なことだと実感しました。



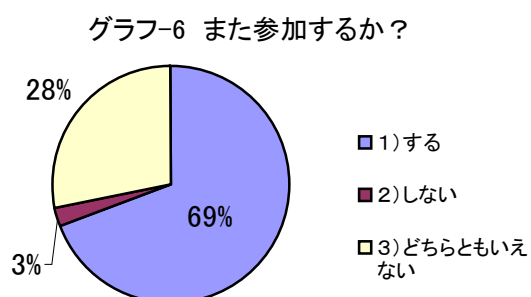
4)どんな点がよくなかったですか

(1) わかりにくかった	1人
(2) 参考にならなかった	0人
(3) 展示に工夫が欲しかった	1人
(4) あまり温暖化防止の必要が感じられなかった	3人
(5) 省エネの必要が感じられなかった	0人
(6) その他の意見	14人

- ・LEDと豆電球が同じにつくようになっているとLEDの方が早くつくとなれば分かりやすかつたかな？
- ・講座中に太陽光おもちゃ等を動かさない方がよかつたのでは——子供がきもそぞろになってしまいました
- ・小さい子供に興味をわくようにして欲しい
- ・教材に振り仮名があればよかつた
- ・小学1年生には難かつた
- ・CO2が水にとけるとか難かつた
- ・講座は漫画チックな映像にするとういと思っています
- ・低学年に1時間近くの講座は難しい
- ・すべて語ろうとせず、テーマをもっとしぼってみたら？ 広く浅くではなく、せまく深くの具体例がもっと身近だとなおわかりやすい
- ・水とCO2の関係を見せるとき、バックに黒いダンボールか何かをおくと、ペットボトルのへこみ具合がわかり易かつたと思います。
- ・もう少し子供達みんなが参加できた方が話が聞きやすかつたかも。
- ・声が小さかつた。
- ・もう少し子供に分かりやすい簡単な言葉も使ってほしかつた。
- ・各小学校でも子供達に知らせてほしい。

5)また、このような講座があれば参加するか

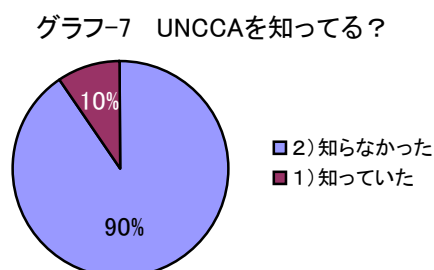
1) する	27人
2) しない	1人
3) どちらともいえない	11人



6. 宇部市地球温暖化対策ネットワークを知っているか

1) 知っていた	4人
2) 知らなかつた	38人

- [コメント]
- ・知っていたが活動内容について良く知らない



○アンケート結果の解析と総括

1. 全員へのアンケート

このアンケートは講座を受講した全員(幼児以外の大人と子供)に配布し、以下を目的に実施した。

- ①省エネ活動の実態を確認する
- ②省エネを、自分自身のこととして考え、新たな気持ちで取り組む契機にしてみよう

1)「エコ宣言」エコ活動の実施と意欲

7つのエコ活動について、実施状況と実行意欲を確認(表-1)

このアンケート結果から以下のことが推察される。

(1) 良くできているエコ活動

①「買い物はマイバックをもっていく」

74%の人は、すでにマイバックによる買い物を実行しており、「しようと思っている」を含めると93%の人がこの活動を指示している。このことから、この活動がよく浸透していることが判る。

②「ゴミをきちんとわけて、ゴミをへらす」

実施率は63%あるが、各自治体での分別の取り組みの割には、実施率が低いように感じられる。「その他やろうと思うこと」として、ゴミに係ることが19件中に8件あり、家庭ゴミについては、まだ改善の余地が残っていることが伺える。

③「むだな電気をこまめに消す」

56%の人はすでに実行しており、34%の人がこれからやろうと思っている。「その他やろうと思うもの」の中にも、省電力に係るものが7件あり、家庭の電気に対する省エネ意識は高い。

(2) あまりできていないエコ活動

①「エコについて話をする」

実施率が15%。現在の日本ではこのような社会的な問題を家庭内で話し合う習慣(文化)がなくなってきている。実施率の低い要因と考えられるが、「これからやろうと思う」という答えが44%あり、もしも実現すれば、家庭内のコミュニケーションが復活することになり、大いに期待したい。

②「買い物は省エネ商品を選ぶ」

実施率33%、一般的に省エネ商品は価格が割高であり、省エネ意識はあるが、いざ購入となると財布のひもが堅くなる。家庭での省電力の意識は高いので、使用時のコストを含めたコスト(ライフサイクルコスト)に対する意識の浸透が必要である。この問題は、基本的には高エネルギー負荷商品の生産を無くさなければ解決しないと思う。(白熱電球の製造停止など)

③「近所へのおでかけは、歩くか、自転車」

実行しているが47%、「やろうと思う」を含めると74%あり、意識は高いと思う。

アンケート全体をみると、エコを実施或いは実施したいと思っている人は79%あり、エコ意識は高い。

2) 意見・感想

6名から7件の感想が寄せられ、その内容から、環境講座の目的が理解されていることが推察される。

2. 保護者へのアンケート解析

保護者へのアンケートは、これからの環境講座開催の参考とするために、受講者(保護者)を対象に実施し、47名から回答があった。

1) 広報活動: 質問.1)

夏休み環境講座の実施に当たって、下記のメディアにより広報をおこなった。右は、それによる参加者

広報うべ	7月1日	10人	53%
宇部日報	6月23日	1人	5%
サンデー宇部	6月30日	0人	0%
FMきらら	6月30日 7月2日 8月18日	2人	11%
ちらし・ポスター配布			
図書館	7月5日	}	4人 21%
青空	7月3日		
学校	7月5日		
会員連絡	7月7日		
		1人	5%
		1人	5%

広報活動では、上記の通り、市民全員が目にする、「広報うべ」掲載の効果が大きい。このことから、今後の効果的広報として「広報うべ」への掲載又は「広報うべ」と同封ちらしの全戸配布が望ましい。

2) 講座の評価: 質問2)、3)、4)、5)

- (1) よかったという評価が87%、一部よかったという評価が13%と、高い評価をうけた。
- (2) 評価された原因として、講座の内容が ①分かりやすかった ②参考になった ③温暖化防止の必要を感じた ④省エネの必要を感じたなど、講座の目的がよく理解され、評価されており、エコ学習トランクが環境教育ツールとして機能を発揮した結果だと思う。
- (3) よくなかった点として、低学年生に対する考慮が足りないことへの指摘が多くあった。エコトランクでの学習は、内容から小学3年生以上が望ましいと言われている。今回は募集対象を小学生以上としたところ、低学年受講者が多かった。指摘は真摯に受けとめ、低学年でも興味を持てる内容を追加する必要がある。但し、小学生から中学生までを、同じ内容の講座は無理があるので、下記のオプションに対応可能となるように検討したい。
 - ① 小学生全般
 - ② 小学生3年～中学生
 - ③ 中学生
- (4) その他の指摘や助言については、検討して次回の教育に反映させる。
- (5) 69%の人が、このような講座があればまた参加すると回答しており、継続的な教育の必要性を認識するとともに、やる側としても意義や意欲を感じる。

3) 宇部市地球温暖化ネットワークの知名度: 質問6)

宇部市地球温暖化ネットワーク(UNCCA)を知っているかという質問に対して「知っている」と答えた人が10%、「知らない」と答えた人が90%であった。地球温暖化対策に対するUNCCAの取り組みが市民に十分伝達されていないということであり、これから活動を進める中で、UNCCAの存在をこれまで以上に、広く、強く、アピールする必要があると感じた。

以上
(文責、松井)